

緩和医療学科

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
木村 祐輔	緩和医療学科	特任教授	博士（医学）	緩和ケア、外科学、消化器外科学	<p>①Kimura Y, Yaegashi Y, Sato N, Tumor necrosis factor-α production after esophageal cancer surgery: differences in the response to lipopolysaccharide stimulation among whole blood, pleural effusion cells, and bronchoalveolar lavage fluid cells. Surg Today. 1999;29(1):10-5.</p> <p>②Kimura Y, Akira S, et al. Thoracoscopic Enucleation of Esophageal Benign Tumors. Minimally Invasive Foregut Surgery for Malignancy. p177-181. 2015 木村祐輔、岩谷 岳、野田芳範ほか. 食道癌に対する外科治療の限界. 癌の臨床 56(3) p205-211. 2010年.</p> <p>③木村祐輔、池田健一郎、岩谷 岳ほか 食道疾患 食道癌周術期. 日本臨床 68(3)p288-291. 2010年.</p> <p>④木村祐輔、岩谷 岳、野田芳範ほか. 食道癌に対する外科治療の限界. 癌の臨床 56(3) p205-211. 2010年.</p> <p>⑤木村祐輔、鎮痛薬の特徴と選択・使用上の注意点と看護の役割 Oncology NURSE 8(6)p63-651. 2015年.</p> <p>⑥木村祐輔、柏葉匡寛、伊藤薫樹、杉山 徹ほか 岩手医科大学附属病院「がん患者・家族サロン」. がんサバイバーを支える緩和ケアデイケア・サロン p107-111. 阿部まゆみ、安藤詳子編. 青梅社. 2015年.</p> <p>⑦木村祐輔、青木優子. 【外科医が知っておきたい緩和ケア】 緩和ケアチーム. 消化器外科. 38(13)p1777 ~ 1783, 2015年</p>
青木 優子	緩和医療学科	助教		麻酔全般、ペインクリニック	<p>①大淵優子、白塚秀之、福岡 直、小柳 覚、田邊 毅. 横隔膜部分切除術施行中の経皮的酸素総和度低下時にHFJVが有用であった1症例. 日本臨床麻酔学会誌 23(8)pS300. 2003年.</p> <p>②大淵優子、日高康治、柳川慎平、門田和気、土田英昭、川上重彦. 口蓋裂手術患児に認めた口腔内食物残渣. 麻酔 52(1) p76-77. 2003年</p> <p>③大淵優子、小柳 覚、白塚秀之. 小開胸肺部分切除術術後にARDSを発症した1症例. 麻酔 53(9) p1084. 2004年</p> <p>④青木優子、大畑光彦、鈴木 翼、星有己枝、田村雄一郎、宮田美智子、水間謙三、鈴木健二. 腰部硬膜外ブロック後に気脳症をきたした1症例. 第38回東北ペインクリニック学会. 2014年.</p> <p>⑤木村祐輔、青木優子. 【外科医が知っておきたい緩和ケア】 緩和ケアチーム. 消化器外科. 38(13)p1777 ~ 1783, 2015年</p>